

乙訓圏域障がい者自立支援協議会
令和元年度 第2回就労支援部会 会議録

日時 令和元年8月22日(木) 13:30~14:20

場所 乙訓保健所 講堂

出席者 18名

乙訓ひまわり園ワークセンター、こらぼねっと京都就労移行支援事業所ステージ、しょうがい者就業・生活支援センターアイリス、就労移行支援事業所ピオニー、乙訓若竹苑、京都府立向日が丘支援学校(2名)、京都七条公共職業安定所障害者職業相談室、長岡京市商工会、乙訓青年会議所、乙訓保健所福祉室、長岡京市障がい福祉課(2名)

欠席者 3名

乙訓やよい福祉会、向日市障がい者支援課(2名)、大山崎町福祉課

事務局 2名

傍聴者 4名

配布資料 ・次第

- ・2019年度 庁内実習参加者募集
- ・庁内実習計画表(案)
- ・2019年 向日市イベント 「実習生募集概要」
- ・～来て・見て・誘って～ 企業に開く働く福祉 OPEN DAY
- ・ふれあい・心のステーション
- ・乙訓の福祉事業所説明会

議事の流れ

(部会長)

- ・第2回就労支援部会を始めます。
- ・次第の1番は庁内実習の実施についてですがまだ来られていない委員がありますので後回しにします。

2 就労交流会の活動報告について

(部会長)

・それでは、2番に移ります。今年度から乙訓で中小企業家同友会の方に入っていていただいで就労交流会を立ち上げています。現在の活動内容の報告をアイリスからお願いします。

(副部会長)

・昨年度の部会で、企業の方に施設で働いている障がい者の方の姿を見ていただく機会があれば地域や企業への啓発につながっていくのではないかという意向が出て、今回9月9日から20日までの期間で「来て見て誘ってOPEN DAY」を行うことになりました。白黒ですがちらしを配っています。企業にはカラーでお渡ししています。8事業所に見学の機会をいただきましたのでその施設名を裏面に載せています。事業所ごとに時間や日にちは異なっています。企業訪問をする時も直前にならないと予定が明確にならないところも結構あったので前日までにお電話をくださいとしています。

・見学当日には企業にアンケートを配らせていただきます。見学に来たきっかけと企業の方と働く力を持たれている障がい者の方が互いに利点となることを生み出すためにご意見等あればご記入いただきます。後日訪問をしてもよい企業には会社名、担当者名、連絡先をご記入いただきその後交流会のメンバーで訪問をさせていただいて今後つながりたいというねらいもあります。

・交流会では情報提供をして了解をえています、部会の方でこれを見て何かご意見があればお願いします。

(部会長)

・ちらしはすでに配布をしている段階で、ハローワークに何部か置かせていただき、ジョブパークの乙訓を中心に回っておられる担当の方に配布のお願いをしています。学校でも実習でお世話になった企業には配布しています。

(副部会長)

・アイリスでは、乙訓の定着支援で回っている会社やセミナーで知りあった企業に配りました。

(部会長)

・ちらし裏に来てもいいよという事業所が書いてありますが、閑古鳥がなかないように中小企業家同友会で20社ほどが割り振り協力をして見学していただくことになっています。

・ちらしを見ていただいて何かご質問などありましたらお願いします。

(委員)

・企業がこのちらしを見て直接電話してこられるのですか。

(副部会長)

・そうですね。すべての事業所の担当者名も書いているのでその担当者にお電話がある予定です。

・ここ2、3日でアイリスでも企業を訪問させていただいた時に、そういう機会があればぜひどこかに見学に行きたい、うちに近い事業所はどこですかなどのお話がありました。

・同友会の方プラスで来ていただくことはあるかと思うのですが、直前にならないと予定がわからないとおっしゃる中小企業があるので前日になって電話がかかる可能性もあります。その心づもりをしていただいたらと思います。

(委員)

・1日何社までと勝手にこちらで締め切っているのですか。

(副部会長)

・はい。

・交流会事務局は今のところ就労部会の有志と同友会の方ですが、今後ハローワークやジョブパークの方にも来ていただけたらと思っています。またそれぞれに意向を聞いて出席の依頼をかけさせていただくことになると思います。

・全体会を先日行いまして、圏域内のエンデバーやKTワーカーが意向を持ってきてくださっていました。その輪が少しずつ広まっていけばと思うのですが、ある程度一定の成果が見えない限りは賛同するかどうか様子見のところもあると思うので確実にできるところから活動を広げたいと思っています。

(部会長)

・障がい者理解ということで障がいを持っていても働けるところを企業に知っていただくところから入るための OPEN DAY がまずその一つで、二つ目の取り組みもありますのでそれも報告をお願いします。

(副部会長)

・向日市イベント 2019 です。両面刷りのものを配っています。交流会事務局で、できれば企業と一体的に行う機会もあった方がより雇用の促しや啓発につながるのではないかと話ができました。そこで向日市商工会にご相談させていただき、イオンモールで例年向日市役所と向日市商工会が連携し取り組んでいる向日市の戦略的広報事業に実習を受け入れていただくことになりました。その中の竹製品を作っている企業のブースで障がいがあっても働きたいと思っている方とみなさんと盛り立てて行けないだろうかとの日程を組ませていただきました。先日の火曜日の交流会にてこの実習生募集概要でいいとなりましたので、明日中には実習生公募のご案内を乙障協と入っていない A 型 B 型移行の事業所に実習を希望される方いらっしゃいませんかと声かけしようと思っています。時間帯は 10 時から 12 時 2 名、12 時から 2 時 2 名、2 時から 4 時を 2 名で計 6 名としていますが、応募が多ければ事務局で選定させていただき、少ない場合は 1 番、2 番に限らずに 1 番と 2 番でお二人など調整をする準備はしています。当日出店される企業に実習者が事前に訪問をして挨拶して当日を迎えるという一連の流れも踏んでもらえたらと思い企画しました。交流会としてはこの内容のご案内をしようと思いますが、もし付け加えるところなどご意見があれば教えてください。

(委員)

・これはイベント 3 日間のうちの日曜日ですね。

(副部会長)

・はい。

(委員)

・企業の場所は駅前のところですか。

(部会長)

・把握ができていません。

(副部会長)

・挨拶に行くのに遠かったらどうしようかと。

(部会長)

・たぶん実習生まとめていっしょに行きます。

(副部会長)

・例年はもっといろんな会社が出店されるそうなのですが、10 月から消費税が上がる関係でイオンの方からメインのところは避けてほしいという意向があり今年度は竹製品の会社のみになったそうです。私たちとしては、いろんな企業との接点になればと思っていたのですが、今回は 1 店のみとなりました。

(部会長)

・10 月消費税の上がる最後の土日なので、イオンの商品を買ってほしいというイオンさんの思いがあっ

たようです。

・商工会に加盟しておられる中小企業から、人手不足のおたずねが商工会にあるそうなので、向日市商工会主体の行事にのらせていただくことでつながりの場を広げたいという感じでした。

・交流会では、OPEN DAYと向日市イベントが障がい者理解という切り口での取り組みになりますが、もう一つ企業実習も始まっています。中小企業家同友会に「こんな子の実習先はないか」ということで、アイリスと支援学校から一人ずつトライアルで行かれています。

(副部長)

・この圏域で就職したいが就職先や実習先がなかなかうまく見つからないケースあれば、同友会の方と相談等もさせていただくのでアイリスに相談いただけたらと思います。

(部長)

・メイリングリストも今立ち上げているところなので、乙訓の事業所には適宜メールがいくことになるそうです。また関心を持っていただけたらと思います。

1 庁内実習の実施について

(部長)

・庁内実習の実施について現状報告を西山委員お願いします。

(委員)

・今年度、庁内実習の実施の調整役をさせていただきます。

・過去2年間の試行期間を経て今年度から本格実施となります。前回の部会で福祉部以外でも実習ができないかという話が出たので、その旨をお願いしそれぞれの役所で庁内実習の時期などを連絡いただき別紙にまとめました。

・大山崎町役場からは今年度は福祉課でとお返事いただいています。前年度はパソコンを使う作業もありましたが、今回はないとのことで計画いただいています。京都府からは教育局でも実習を受けていただけるとの回答です。長岡京市役所からは障がい福祉課のみですが、日数を増やして5日受け入れて下さるとのことです。前年度は調整役だった向日市役所ですが今年度は受けいただけるとのことです。

・もう1枚は庁内実習参加募集のちらしで、乙訓圏域にある支援学校、就労移行、A型B型事業所に実習を告示するものです。去年、副部長が作られたものを参考にしています。前年度と違うところは、対象者を前年度は2時間以上の実習が受けられる方になっているのを今回は3時間以上になっているのと、前年度は実習前のあいさつなど当日所属機関の支援者も同行していただく必要がありますという一文があったのを負担があるというご意見があったのを踏まえて省いたことです。

(部長)

・今年度は試行がはずれたので乙訓管内の事業所にお知らせして募集をします。

・日数や時間をもう少し増やせないか、多部署でも担っていただけないかという意見も出ていてそれぞれに考えていただいた結果になっています。

・大山崎町はもう9月の下旬実施と出ているのですが、募集用紙の配布はどのようになっていますか。

(副部長)

・この部会で参加募集の最終確認をしてこれでOKとなれば交流会と同じくメール等で募集をかけようと

思っています。

(部会長)

・では、この募集要項ですが、去年との違いは時間が1時間増えて3時間以上の実習が受けられる人と、事前の面接についての一文が消えているということです。

(副部会長)

・確認されたということで庁内実習の計画表もあわせて2枚就労部会としてメールをします。

(部会長)

・大山崎町の9月下旬実施に照準を合わせて募集締切りが9月4日になっていると思いますが、随時増えてもかまわないですか。

(副部会長)

・一旦9月4日で締め切ります。

(部会長)

・学校は定期実習が1月末なのでそれに使いたいと思うのですが、生徒の選定まではいかなくてもよろしいですか。

(副部会長)

・例えば機関であれば機関名と何名とだけ当方へお知らせいただければ充分です。名前は確定していないがうちから何人行ってもらいたいかがあれば結構です。

(部会長)

・連絡先の電話番号はあるのですが、FAXはありますか。

・FAXやメールも付け加えていただけたらやりやすい方法でピオニーに連絡がいくと思います。

(委員)

・承知しました。

(委員)

・締切りが9月4日ですが、追加募集ありと考えていいですか。適宜締切りを変更されますか。

(副部会長)

・はい。

(委員)

・次いつ頃の締切りでいつ頃出される予定ですか。

(副部会長)

・誰が行くかわからないが2名は出そうと思っている等あれば、先に出された方を優先したいと思っています。足りないところへはまだ希望できますがいかがですかという形で、一旦は4日締め切りの段階で実習機関との関係もあるので様子を見ながら、場合によってはこちらから移行などに声かけをしたいと思っています。

(委員)

・9月4日締めは大山崎町に合わせてのことなので他は何月ということではだめですか。

(副部会長)

・それぞれ長くなると忘れ去られることが多いので原則9月4日締めとさせていただきます。

(委員)

・うちに対象の方が入ってきたり就職が決まっていく方がいるので2段階の方がうれしいです。9月の締切り時点でいけると思っただけで応募していても全然ねらいの違う人が行くと意味がなくなると思います。

(副部会長)

・では、事務調整の関係で4日には締め切りますが、そのあとで各機関にどれぐらいまでに実習希望者が出ていけば受け入れ側として困らないかを確認して追加募集のメールをするのはいかがでしょうか。

(部会長)

・締切りの下に「追加募集をまたします。」と載せてはどうでしょうか。

(副部長)

・それだと4日の時に実習人数がうまっても追加募集する感じになると思います。1回目で枠がうまってしまえばそれで締切るという形ではないでしょうか。

(副部会長)

・4日の時点でもう1月2月も含めて受けたい方があればそちらが優先になる可能性はあります。

(副部会長)

・定員がうまらない場合は追加募集もありますと一文も締切りの後ろに載せるといいですか。

(副部会長)

・先程の話だと、先の実習なら申し込んでいてもそれまでに就職が決まる方もあるかもしれないというところですね。その場合は欠員募集になりますかね。待機している人に行くか、あぶれた方を繰り上げるという形になります。

(副部会長)

・去年は大山崎町も長岡京市も行きますという方もあったので優先的には平等に機会が与えられたらと思っています。申し込み者が定員を上回ることも予想されるので、4日の段階で定員次第では追加募集もありますという一文だけ付け加えさせていただきます。

(委員)

・定員よりオーバーして申込みがあった場合選定はどうされるのですか。

(副部会長)

・また部会などで検討できないかなと

(委員)

・去年はどうしていましたか。

(副部会長)

・去年は重なることはなかったです。

(部会長)

・募集要項に連絡先の追加と締切りのところに定員が埋まらなければ追加募集という一文を載せていただいて配布ということをお願いします。

・庁内実習について他に何かありますか。

(委員)

・送り先は決まっていますか。

(副部会長)

・乙訓圏域のB型、移行、A型と支援学校、アイリスです。

・乙訓に住所があって他圏域に通っている方もありますが、去年行政から乙訓に住所があって乙訓に通っておられる方を優先的に実習を組みたいという話があったのでそのようにしています。

(委員)

・A型から去年申込みはありましたか。

(副部長)

・ありません。

(部長)

・よろしいですか。では、庁内実習の実施についてはこれで終わらせていただきます。

3 その他

※配布資料の「ふれあい・心のステーション」、「乙訓の福祉事業所説明会」の紹介

(部長)

・その他で他にありますでしょうか。ないようですので第2回の就労支援部会はこれで終わらせていただきます。

次回、11月19日(火) 13:30~15:00 乙訓保健所講堂にて